

令和7年度 刀根山支援学校運営協議会 第2回会議 記録

日 時：令和7年11月6日（木） 15:00～16:30

場 所：本校会議室

出席者：中村 昌子、山田 亨、西尾 麻衣（紙面参加）、竹永 英樹、

平賀 健太郎（学校運営協議委員）

永田 美穂子、笠岡 一行、宮田 高雄、洲本 昌悟、船木 雄太郎、桑名 智寛

池上 真由（事務局員） 松井 康子、橘岡 正樹、岡本 一恵

欠席者：齊藤 利雄（学校運営協議委員）、中林 啓

1 学校長挨拶

2 協議

（1）令和7年度 学校経営計画の進歩状況について

- ・校長より、「令和7年度 学校経営計画及び学校評価」の進歩状況について説明

【ご提言】

委員より

- ・移植治療が進み、まもなく退院予定。今後自宅療養が必要なため、その間の学習保障が心配。制度上なんとかならないかと思う。刀根山支援があつてよかったです。
- ・当事者の声を聞くことは大切。ぜひ反映いただきたい。退院後の自宅療養期間は支援の狭間で大きな課題のひとつ。医療の進歩に学校制度が追いついていない。大学の学術的アカデミックな立場からも改善について訴えていきたい。
- ・退院前カンファレンスは、地域校にとって医療面の配慮を聞くことができる貴重な機会。しかし、復学直前に聞いて不安になることもある。子どもの状態について早期の共有ができるよう、日常から連携できたらと思う。

3 連絡・報告

（1）令和7年度 学校自己診断の実施について

4 その他

第3回 令和8年2月5日（木）15:00～